

# アクション6 アジア・エコスタイル革命

<狙い>

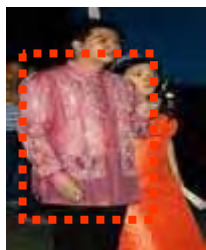
夏の軽装(ノーネクタイ、ノー上着)を奨励することで、冷房の設定温度を控え、CO2排出量を削減する“COOL BIZ”は、昨夏、日本の高温多湿な夏の新しいビジネススタイルとして受け入れられた。

この“COOL BIZ”の取組を、同じように高温多湿な気候をもち、各国の気候風土に適した民族衣装を公式な場で着用してきた伝統文化を持つアジア各国と連携して実施することで、アジア発の温暖化防止のメッセージを世界に発信する。

- ・2005夏、日本でCOOL BIZ大流行
- ・世界各国でも報道、好評価
- ・CO2排出削減効果、経済効果を証明

## 高温多湿なアジア各国

→各国の気候風土にあった民族衣装(=COOL BIZ)が、ビジネスシーンでも受け入れられてきた伝統文化を持つ。



ハロンタガログ(フィリピン)



ロンジー(ミャンマー)



かりゆし(日本)



バテック(インドネシア)

2006.5.31 クールビズファッションショー  
“COOL ASIA 2006”  
表参道ヒルズ

- ・キックオフイベントしてアジア各国に発信
- ・アジア各国の在日大使、著名人等をモデルに起用
- ・国内では、小池大臣から閣僚に対しモデル出演依頼中

アジア発の温暖化防止のメッセージを  
世界に発信